

令和5年7月

各小中高等学校長
同 音楽担当教諭
リコーダー指導者
リコーダー愛好家

各位

東京リコーダー教育研究会
会長 富山 和幸
(川越市立特別支援学校 教頭)

時下、皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃、東京リコーダー教育研究会の活動にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も下記のとおりリコーダーコンテストを開催いたします。趣旨をご理解いただき、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

第52回 リコーダーコンテスト 参加要項
(兼 第45回 全日本リコーダーコンテスト予選)

- 1 趣 旨 (1) リコーダーの演奏を通して、音楽の素晴らしさや美しさを感じるとともに豊かな情操を育てる。
(2) アンサンブル活動から「心を集中し、努力を続けることの大切さ」を体得すると同時に、「仲間と協力して音楽を作り上げる喜び」を味わう。
- 2 日 時 令和5年12月24日(日) 午前10時～午後6時頃
*出場数により時間に変更になることがあります。
- 3 会 場 和光市民文化センター〈サンアゼリア〉小ホール
〒351-0192 埼玉県和光市広沢1-5
東武東上線・東京メトロ有楽町線/副都心線 「和光市」駅下車 南口より徒歩13分
- 4 主 催 東京リコーダー教育研究会(略称 T.R.S.)
- 5 後 援 東京都教育委員会(申請予定)
埼玉県教育委員会(申請予定)
東京都小学校音楽教育研究会(申請予定)
東京都中学校音楽教育研究会(申請予定)
東京都高等学校音楽教育研究会(申請予定)
全日本リコーダー教育研究会
- 6 参加資格 東京リコーダー教育研究会に会員として登録された個人または団体
*申込み時に入会手続き(3,000円)をお願いします。
- 7 部 門 (1)小学生の部 (2)中学生の部
(3)高校・大学生の部 (4)一般の部
*感染症対策を鑑み、各部門に【録音の部】を特設します(詳細は後述15(2)参照)。
- 8 演奏形態 「7部門」をそれぞれ次の3つの演奏形態に区分する。
(A)独奏
(B)重奏 (ア)二重奏 (イ)三重奏 (ウ)四重奏 (エ)五重奏以上
(C)合奏・同一パート 二名以上の編成
*リコーダー以外の楽器を加えた編成の場合、それが伴奏であるか重奏の1パートであるかは、それぞれの申込者で判断してください。
*伴奏者は、指導者(教師など)でも構いません。
*部門、演奏形態等が不明な場合は、コンテスト事務局にご相談ください。

9 出場について

- (1) 同じ部門で演奏形態 (A) (B) (C) それぞれの中での同一人の重複出場はできません。
- (2) 同一人の出場は4プログラム以内とします。
- (3) 指揮者は編成の一員には数えません。

10 演奏時間 全部門：6分以内（演奏開始から終了まで）時間超過は失格。

11 審査・表彰 すべてのグループに金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈ります。
なお、金賞受賞者の中から特に優秀なグループを「第45回全日本リコーダーコンテスト」
（令和6年3月30日（土）江戸川区総合文化センターにて開催）に推薦します。

12 参加費

- | | | |
|----------------------|------------|-------|
| (1) 小学生／中学生／高校・大学生の部 | | |
| 全演奏形態 | 1人1ステージ | 1800円 |
| (2) 一般の部 | | |
| ① 独奏・重奏 | 1人1ステージ | 2500円 |
| ② 合奏 | 1人1ステージ | 2200円 |
| (3) 電子チェンバロ 使用料 | 1ステージ | 2000円 |
| (4) ピアノ 使用料 | 使用団体数により変動 | |

- * 参加費は、伴奏者は有料、指揮者は無料です。
- * 一旦納入された参加費は原則として返金いたしません。
- * 参加費にプログラム代金（同一人につき1冊）が含まれます。

13 出場申込み方法

(1) 本会のホームページ <http://www.tokyorecorderseminar.com/>より申込書（Excel形式）をダウンロードし、次の①、②いずれかで申込。

① メール申込み

必要事項を入力後、メール添付で mail@tokyorecorderseminar.com 宛に送信してください。

※学校団体は、学校長公印の確認のため、印刷した申込書をPDF化し、併せてご送付ください。

② 郵送申込み（①ができない場合のみ）

必要事項を記入後、下記コンテスト事務局宛郵送してください。

※申込書のダウンロードができない場合には、ご相談ください。

(2) 参加費及び年会費を郵便振替（または銀行振込）で送金してください。

※ピアノ使用料についてはコンテスト当日現金払いとなります。

【注意】

- * 必ず、申込締切日までに、(1) と (2) 両方の手続きを完了してください。
どちらか一方でも手続きを未完了の場合は申込みを受け付けません。
- * 申込み責任者には、申込み受付後、**確認メールを送信**します。令和5年11月13日（月）までに**メールが届かない場合**については、コンテスト事務局までご連絡ください。
- * (1) 及び (2) は申込み責任者名で手続きをしてください。

【郵便振替宛先】	口座番号	10260-92013761
	加入者名	東京リコーダー教育研究会
【銀行振込先】	ゆうちょ銀行	〇二八店 普通口座 9201376
	口座名義	東京リコーダー教育研究会

14 申込締切日 令和5年11月10日（金）（郵送の場合は当日消印有効）

15 その他

- (1) 申込後の演奏曲目の変更はできません。
- (2) コンテストの進行表や出演者打ち合わせ事項等、出演に必要な書類については、申込責任者に後日メール添付でお届けします。（「mail@tokyorecorderseminar.com」からのメールを受信可能にしておいてください。）本会ホームページのトップメニュー「リコーダーコンテスト」からもダウンロードできます。
- (3) プログラムには出場者全員の名前が記載されます。当日販売は一冊300円です。
- (4) 椅子、譜面台は主催者で用意します。

16 感染症への対応

(1) 録音部門の特設について

当コンテストは感染症対策に鑑み、「7 部門」にありますように、「録音の部」を特設いたします。当部門も「10 審査・表彰」の対象とし、審査員から推薦のあったグループについては、全日本リコーダーコンテストへの出場を推薦します。

※録音の部へのエントリー希望者は、音源データを12月17日（日）までに送付してください。

※音源データ送付に関しては、本会ホームページに詳細を掲載いたします。

(2) 流行蔓延への対応

次の措置を講ずることがあります。

- ① 無観客形式で開催することがあります。この場合、演奏者は演奏準備から演奏終了後まで会場に滞在し、その後お帰りいただきます。
- ② 通常（有観客）開催でも、密を避ける為に表彰式を行わない場合があります。成績発表等は本会ホームページにて行い、賞状は申込み責任者宛てに郵送します
- ③ 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の発出、もしくはそれに相当する状況により、生演奏による審査が不可能であると当会が判断した際は、録音審査のみの実施となります。その際は、録音データの提出期限等について別途案内します。

※生演奏エントリーチームにも、念のため事前に音源のご用意をお勧めします。

- (3) 申込み時に参加形態を〔生演奏〕としてエントリーしていたチームが、急遽〔録音〕にエントリー変更することを認めます。メールにてお申し出ください。

- (4) 昨年度と同様、コロナ禍でも「互いの演奏を聞き合う場」を構築するという主旨のもと、コンテストの演奏をYou Tube で限定公開致します。要項P.4の詳細をお読みになり、動画撮影と限定公開に賛同するかどうかを申込書にご入力（ご記入）ください。

<参加申込送付先、コンテスト関係の問い合わせ>

<p>・東京リコーダー教育研究会事務局 川越市立特別支援学校 〒350-0052 埼玉県川越市宮下町一丁目19-1 TEL 049-222-2753 メールアドレス mail@tokyorecorderseminar.com ※問い合わせ・連絡はメールにてお願いいたします。 ホームページ http://www.tokyorecorderseminar.com/</p>
--

□音楽科教員やリコーダー指導者の方で、コンテストの見学を希望される場合はコンテスト事務局までご連絡ください。招待状をお送りいたします。

リコーダーフェスティバルのご案内

より多くの方にリコーダーを〔吹いて・聴いて・楽しんで頂く〕目的で、リコーダーコンテストと同日・同会場で【リコーダーフェスティバル】を開催します。

コンテストと違い、審査員による審査や賞の授与、全国大会への推薦はありませんが響きのいいホールで演奏し、会場のお客様に聴いて頂くことができます。

自由な発表の機会として、ぜひご参加をご検討ください。

詳細は本会HPからご確認ください → <http://www.tokyorecorderseminar.com/>

*出演される方は必ず以下をご一読ください。

「コンテスト演奏のYou Tube限定配信」について (要項16(4)の詳細)

1 動画の公開方法

コンテスト当日の演奏を撮影し、本会YouTubeチャンネルにて限定公開いたします。

2 撮影の概要

撮影は本会役員または実行委員が行います。またカメラは基本的に客席からステージを固定撮影、および客席の様子を固定撮影するものとします。

3 公開する演奏の対象

コンテスト及びフェスティバルに参加する団体の演奏で、本事業の趣旨を理解、賛同し、動画URLの共有ルールを遵守することを承諾したプログラムのみ公開いたします。なお、承諾しない団体は音声のみ公開致します。詳しくは下記、6を参照ください。

4 限定公開の対象及びURLの厳格な管理

当該団体の出演者、申込み責任者、またその家族を公開対象とします。学校を単位とする出演団体は、当該校の教職員も対象とします。また、当該団体の申込み責任者が視聴してもらいたいと考える方(例:演奏者を指導する外部トレーナー)も、対象とします。

以上を基準として、申込み責任者は責任をもって公開対象者を決定し、URLを共有してください。SNSに掲載するなど、不特定多数への動画共有はしないでください。

5 公開期間

令和6年1月から2月までを予定しております。詳細が決定次第、出演者へお知らせいたします。

6 その他

くれぐれも、限定公開URLは申込み責任者において厳格に管理願います。万が一、不特定の方にURLが漏洩(SNS等に掲載する等を含む)した場合、直ちに公開を中止します。

また参加にあたっては、全ての出演者(未成年にあってはその保護者)に意向を確認してください。公開によって生じるトラブルに対し、本会は責任を負いかねます。